

(2) 生活基盤が整ったまちづくり

地域公共交通整備事業 拡充

44,740千円

(担当:市民課)

市民、事業者、行政等で構成する大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連携計画」に基づき事業を展開します。

計画の基本方針である「住民自らが守り育てる」という視点を大切に、地域のみなさんと一緒に考えながら進めていきます。具体的には、本格運行となる「こいこいバス」や「三ツ石乗合タクシー」をはじめ、既存の栗谷線、坂上線の運行、広原・谷和タクシーへの助成を行います。また、平成23年度に運行を開始した3つのフィーダー（支線）交通（栄ぐるりんバス・湯舟のりあいタクシー・ひまわりタクシー）の実証運行を継続し、利用促進を図りながら検証・改善を行います。

必要に応じ、既存路線の見直しや、新たなフィーダー交通の検討・導入などを進めながら、利便性の向上と活性化に向けて、移動環境の整備を図ります。

ケーブルテレビ施設利用促進助成事業 新

2,000千円

(担当:企画財政課)

市内での新築等の際に、ケーブルテレビに新規加入する場合の「初期費用」に対する支援を行います。

ケーブルテレビへの加入支援を実施することにより、ケーブルテレビ施設の利用促進を図るとともに、定住対策として「生活基盤が整ったまちづくり」を進めます。

木野地区まちづくり事業

1,500千円

(担当:地域振興課)

木野地区のまちづくりとして、旧木野小学校が持っていた文化や地域交流の中核機能を補完するための施設整備を行います。

平成24年度は自治交流館（仮称）を含む、小学校跡地全体の利活用について整理します。

ひろしまの森づくり事業

9,129千円

(担当:地域振興課)

森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県民全体として森林を守り育てる事業を推進します。

平成24年度は、広島県産の木製椅子の購入や里山林の整備などを行います。

漁礁整備事業

新

43,169千円

(担当:地域振興課)

沿岸漁業の振興と水産物の安定供給を目的として、漁礁の設置等の基盤整備を行います。

平成24年度は、玖波地区の漁礁設置工事及び阿多田地区の調査設計業務を行います。

漁港整備事業(県営事業負担金)

24,200千円

(担当:監理課)

広島県の施設である玖波漁港・阿多田漁港について整備を行います。

平成24年度は施設の補修を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。

産業振興奨励・工場等設置奨励事業

130,284千円

(担当:地域振興課)

新たに立地や設備投資等を行った企業に対して奨励金を交付する制度により、本市への企業立地、市内企業の設備投資及び産業振興の促進を図ります。

中小企業経営安定支援事業

206,450千円

(担当:地域振興課)

地場産業の育成や経営改善のための事業を支援します。また、中小企業者に必要な資金の融資を円滑にし、企業の信用を一層強化するとともに経済的地位の向上を図ります。中小企業経営者の負担を軽減するため、引き続き、広島県信用保証協会の保証料の一部を市が負担します。

住宅・建築物耐震診断・改修補助事業

拡充

900千円

(担当:都市計画課)

平成21年度に策定した耐震改修促進計画に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された市内の戸建住宅について計画的に耐震改修を促進するため、耐震診断及び耐震改修の助成を行います。耐震診断費用の2/3(上限3万円)・耐震改修費用の一部を補助します。

住宅リフォーム補助事業

新

6,000千円

(担当:都市計画課)

子ども、高齢者、障害者及びその同居者等の住居内での事故防止、負担軽減、団らんなど生活環境の向上を図ることにより安全に安心して快適に住み続けられるよう、子育て世帯、高齢者世帯、障害者世帯の住宅リフォームに要する費用の一部を助成します。

市道改良事業

32,580千円

(担当:土木課)

交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良などを行います。		
本町元町1号線	10,000千円	元町3丁目・4丁目地区内で約100mの区間について側溝改良及び舗装改良を行います。
白石7号線	5,100千円	白石2丁目地内の延長約45mについて、側溝改良を行うことで道路幅員を広げます。
新町18号線	2,400千円	新町3丁目地内の約180mの区間について、舗装改良を行います。
青木線	1,100千円	交差点部の改良を行い、歩行者等の安全確保を行います。
測量設計委託料等	13,980千円	市道改良等に必要の測量及び設計を行います。

県道改良事業(県営事業負担金)

11,800千円

(担当:監理課)

県道の整備を行います。施工中の大竹湯来線及び栗谷大野線の道路改良を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。
--

港湾整備事業(県営事業負担金)

28,334千円

(担当:監理課)

広島県の施設である大竹港及び小方港について整備を行います。平成24年度は、大竹港の舗装工及び小方港の防波堤基礎工を行う予定です。県の事業であるため、市は県に対して一定割合の負担金を支出します。
--

大竹駅周辺整備事業

16,380千円

(担当:都市計画課)

大竹駅を橋上駅化し、J R山陽本線で分断されている中心市街地の東西間を跨線橋（こせんきょう）の自由通路で結び、さらに駅東口側に交通広場を整備をする計画です。

平成24年度は、駅舎の基本構想を策定します。

南栄下白石線外1路線道路改築事業

26,200千円

(担当:都市計画課)

元町、本町、白石地区から国道186号及び国道2号へのアクセス道路を整備します。交通ネットワークを構築するとともに、沿道周辺における健全な市街地の整備及び良好な住環境の創出を促します。

晴海臨海公園整備事業

45,000千円

(担当:都市計画課)

スポーツ・レクリエーションなど、多様な世代の人が利用可能な、市のシンボルとなる公園の整備を行います。

平成24年度は、実施設計を行います。

大河原公園整備事業

3,500千円

(担当:都市計画課)

平成23年度から3ヵ年計画で、市民が気軽に訪れ、自然を活かした景観を楽しめるよう環境整備を行います。

【土地開発公社】

岩国大竹道路用地取得事業

(担当: 監理課)

引き続き、岩国大竹道路建設に伴う用地の先行取得に取り組みます。先行取得については、大竹市土地開発公社が国から受託して行います。

【公共下水道事業会計】

合流改善雨水滞水池設置事業

10,000千円

(担当: 上下水道局)

合流式下水道における未処理汚水放流対策として、大竹下水処理場に雨水滞水池を建設します。

平成24年度は、電気設備工事及び和木町からの流入管の切替工事を行います。平成24年度に完成予定です。